

実践する時の参考スクリプト

*ご自分でじっくりくる形、言葉に変えてオリジナルなものを作成してみるのが1番です。こちらは、あくまで実践するときの参考になる流れです。

***紫色**にしているところは、通常のセッションのときにはクライアント様には言わない、自分の中でつぶやくことです。とはいえ、講座の実践の中では、あえて「口に出して」言っていきます。理由は漏れや間違いなどが無いか確認するためです。

***緑色**にしているところは、説明文なので、実践の練習でもわざわざ口にする必要はなく、ご自分の中で理解しておくだけでオッケーです。

【2回目の講座で実践する予定の大まかな流れの型】

最初の部分（共通）

〇〇さん、今から遠隔で見させてもらいますね。ちょっと準備するので深呼吸するなどリラックスしてお待ちください。

自分のところから光の玉をあげていって、光の輪を通して、〇〇さんの顔、胸のところに光の玉を入れて、また自分に戻していってます。自分に戻ってきました。

代理テストと正常に筋反射が取れるか確認する。

〇〇さんの情報をとらせてもらってもいいですか？→とまって**YES**だと代理テストが完了できている状態。

【**定位置確認**】定位置確認していきます。定位置を教えてください。→とまったところが定位置。

【**水分チェック**】水分チェックしていきます。→髪の毛さわって、とまって**YES**で水分十分、下がって**NO**なら水を飲んで再度髪の毛触ってチェックして**YES**になるのを確認するまで行う。

【**反転チェック**】反転チェックしていきます。 **YES**→とまる&**NO**→さがるで、OK

〈①カードセラピー〉

はあ〜い、お待たせしました。準備が整いました。今からお話をお聴きしたいと思えます。

今聞いてみたいこととか、気になってることってありますか？

大事なことは、何が聞きたいのかというのを「明確に」すること
プライベートなのか仕事なのか？
その何が聞きたいのか？

ヒアリングから、出てきたことをメモしておく。聞きたいことが明確になったら

テーマ（聞きたいこと）に必要なメッセージをカードから引き出す感じで良さそうですか？ ご本人の承諾をもらう

では、今からカードで引き出していきますね。

テーマ（聞きたいこと）に必要な情報を教えてください→YES（聞いていいという許可をもらう）

カードで情報が取れますか？→YES

必要なカードを教えてください→YES（聞いていいという許可をもらう）
右のカードですか？左のカードですか？ と聞いて、最適なカードを引き出す。

こちらのカードから引き出せるようなので、〇〇さん、私がカードを切っている間、「テーマ（聞きたいこと）に必要なメッセージを教えてください」と3回口に出していてもらってもいいですか？

「テーマ（聞きたいこと）に必要なメッセージを教えてください」×3回クライアントさんに唱えてもらいながら、カードをきる

これから必要なカードを引き出していきますね。

3分割に分けて、
共鳴反応で聞いていきます
OFF（落ちた）ものを残して、さらに3分割に分けて
共鳴反応で聞いていきます と共鳴反応でどんどん聞いていき、1枚まで引き出す

こちら**というカードが引き出されました。説明書の文章から必要なキーワードを見ていきますね。

共鳴反応で聞いていきます

(1行目2行目と言いながら)アイスキャンしていきながらOFF(落ちた)行、そしてキーワードを「〇〇」(共鳴したキーワード)を「〇〇でいいですか?」→定位置のままでYESで最終確認。最終確認できたキーワードをメモしておく。

「——」「××」「♡」といったキーワードが反応しました。具体的にどういうことなのか一緒にみていきましょう。

質問して、引き出されたキーワードの意味を明確にしていく
大事なことは、キーワードの両側面を聞く。例えば、与えるのかor受けとるのか、されるのかorするのか
両側面で聞いて引き出された「何を」する必要があるのか

共鳴反応で聞いていきます

「——」について教えてください→YES(聞いていいという許可をもらう)
「——」と聞いて、どうですか? 本人の感じることや思うことを聞く。その上で何か「——」を得る必要がありますか? とか
関連のあることを聞いて、キーワードの意味を明確にしていく

「××」について教えてください→YES(聞いていいという許可をもらう)
「××」をされるでいいですか?
「××」をするほうですか?

「♡」について教えてください→YES(聞いていいという許可をもらう)
「♡」の何をする必要があるか教えてください→YES(聞いていいという許可をもらう)

共鳴反応で聞いていきます

「♠、♣、△△、…」で共鳴で反応したものを、質問反応で確定する

最後に、まだ時間があるようなら、出てきた内容を、まとめてお伝えする。

テーマ(聞きたいこと)についてですが、「===== (引き出されたことの簡潔なまとめ)」が必要だと出ている感じですが、いかがでしょうか?

では、最後にエネルギーを〇〇さんに返していきますね。

返し終わったら

反転チェックしていきます。「私は〇〇(自分の名前)です」→定位置でとまればOK

こちらで今回(今日)のカードセッションは、終わりになります。何か聞いておきたいことや質問などはありませんか?

ありがとうございました。

〈②前世セラピー（カードなし）〉

はあ〜い、お待たせしました。準備が整いました。今から〇〇さんの前世を探っていきたいと思います。

前世って、今まで見てもらったことってありますか？ ワンクッションで聞いて、前世を見てもらった経験やイメージをさりげなく引き出す。

【前世をみてもらった経験がある場合】 その話をしてもらい、前世は一つだけでなくたくさんあるので、今日引き出される前世はその時の前世と同じかもしれないし違うかもしれないことを伝えたいので、引き出す。

【初めてみてもらう場合】 前世はたくさんあって、今世の〇〇さんに必要な前世というのを引き出していくことを伝えたいので、引き出す。

初めての体験（or〇回目の体験）ということで、楽しみですね。

では、今から今世の〇〇さんに関係のある前世を引き出していきますね。

今世に関係がある前世を教えてください→YES（聞いていいという許可をもらう）

質問形で聞いていきます

質問形で聞いて、ON（定位置のまま）だと YES

a. 男性でしたか？女性でしたか？

〇〇（男性 or 女性）だったそうですよ。反応したことを伝える（以下 b〜i も同様）

b. 今の仕事は前世でも関係ありますか？

c. 結婚はしていましたか？

d. 結婚してたら：子供はいましたか？1人ですか？2人ですか？など

未婚なら：子供はいましたか？誰と住んでましたか？など

e. 今のパートナーは前世でも会っていますか？

f. 前世でやり残したことがありますか？

g. それはクリア出来てますか？

h. 今世、やるべきことは決めてきてますか？

i. それは達成出来てますか？

最初は広い質問をしてどんどん絞って行って人物像を明らかにしていく。

最後に、まだ時間があるようなら、出てきた内容を、まとめてお伝えする。

〇〇さんの今世に関係のある前世は「=====（引き出されたことの簡潔なまとめ）」でしたね。お聞きになってみて、いかがですか？
相手の感想や気づきを聞く

では、最後にエネルギーを〇〇さんに返していきますね。

返し終わったら

反転チェックしていきます。「私は〇〇（自分の名前）です」→定位置でとまればOK

こちらで今回（今日）の前世をみるセッションは終わりになります。何か聞いておきたいことや質問などはありませんか？

ありがとうございました。

〈②前世セラピー（カードあり）〉

はあ〜い、お待たせしました。準備が整いました。今から〇〇さんの前世を探っていきたいと思います。

前世って、今まで見てもらったことってありますか？ ワンクッションで聞いて、前世を見てもらった経験やイメージをさりげなく引き出す。

【前世をみてもらった経験がある場合】 その話をしてもらい、前世は一つだけでなくたくさんあるので、今日引き出される前世はその時の前世と同じかもしれないし違うかもしれないことを伝えたいので、引き出す。

【初めてみてもらう場合】 前世はたくさんあって、今世の〇〇さんに必要な前世というのを引き出していくことを伝えたいので、引き出す。

初めての体験（or〇回目の体験）ということで、楽しみですね。

では、今から今世の〇〇さんに関係のある前世を引き出していきますね。

今世に関係がある前世を教えてください→YES（聞いていいという許可をもらう）

このカードで情報が取れますか？→YES

カードで先に見ていった方がいいですか？

→YES と反応したら、カードから必要なメッセージを先に引き出して、その後必要なら人物像も聞いていく。

→NO と反応したら、人物像をある程度聞いてから、その後にカードを使う。

【カードを最初に使うと反応した場合】

このカードから引き出せるようなので、〇〇さん、私がこのカードを切っている間に「今世に関係のある前世を教えてください」と3回口に出して言ってもらってもいいですか？ クライアントさんに唱えてもらいながらカードを切る。

反応で必要なカードを拾っていきますね。

3分割に分けて、

共鳴反応で聞いていきます

OFF（落ちた）ものを残して、さらに3分割に分けて

共鳴反応で聞いていきます と共鳴反応でどんどん聞いていき、1枚まで引き出す

こちら**というカードが引き出されました。説明書の文章から必要なキーワードを見ていきますね。

共鳴反応で聞いていきます

（1行目2行目と言いながら）アイスクャンしていきながらOFF（落ちた）行、そしてキーワードを「〇〇」（共鳴したキーワード）を「〇〇でいいですか？」→定位置のまままでYESで最終確認。最終確認できたキーワードをメモしておく。

「——」「××」「♡」といったキーワードが反応しました。具体的にどういうことなのか一緒にみていきましょう。

質問して、引き出されたキーワードの意味を明確にしていく

大事なことは、キーワードの両側面を聞く。例えば、与えるのかor受けとるのか、されるのかorするのか

両側面で聞いて引き出された「何を」する必要があるのか

共鳴反応で聞いていきます

「——」について教えてください→→YES（聞いていいという許可をもらう）

「——」と聞いて、どうですか？ 本人の感じることや思うことを聞く。その上で何か「——」を得る必要がありますか？ とか

関連のあることを聞いて、キーワードの意味を明確にしていく

「××」について教えてください→→YES（聞いていいという許可をもらう）

「××」をされるでいいですか？

「××」をするほうですか？

「♡」について教えてください→→YES（聞いていいという許可をもらう）

「♡」の何をする必要があるか教えてください→→YES（聞いていいという許可をもらう）

共鳴反応で聞いていきます

「◇◇、♣♣、△△、…」で共鳴で反応したものを、質問反応で確定する

その上で、必要なら下記の人物像を質問して明らかにしていく。
最後に、まだ時間があるようなら、出てきた内容を、まとめてお伝えする

【カードは後に使うと反応した場合】

今世に関係がある前世を教えてください→YES（聞いていいという許可をもらう）

質問形で聞いていきます 質問形で聞いて、ON（定位置のまま）だと YES

a. 男性でしたか？女性でしたか？

〇〇（男性 or 女性）だったそうですよ。反応したことを伝える（以下 b~i も同様）

b. 今の仕事は前世でも関係ありますか？

c. 結婚はしていましたか？

d. 結婚してたら：子供はいましたか？1人ですか？2人ですか？など

未婚なら：子供はいましたか？誰と住んでましたか？など

e. 今のパートナーは前世でも会っていますか？

f. 前世でやり残したことがありますか？

g. それはクリア出来てますか？

h. 今世、やるべきことは決めてきてますか？

i. それは達成出来てますか？

最初は広い質問をしてどんどん絞って行って人物像を明らかにしてから、上記のカードを使って、より必要なメッセージも引き出していく。

最後に、まだ時間があるようなら、出てきた内容を、まとめてお伝えする。

〇〇さんの今世に関係のある前世は「=====（引き出されたことの簡潔なまとめ）」でしたね。お聞きになってみて、いかがですか？

相手の感想や気づきを聞く

では、最後にエネルギーを〇〇さんに返していきますね。

返し終わったら

反転チェックしていきます。「私は〇〇（自分の名前）です」→定位置でとまれば OK

こちらで今回（今日）の前世をみるセッションは終わりになります。何か聞いておきたいことや質問などはありませんか？

ありがとうございました。

〈③年齢遡行〉

はあ〜い、お待たせしました。準備が整いました。ご自分の考え方の癖や、大切にしている価値観のなかで、それがいつからどんな原因で作られてるのだろうって探ってみたいことってありますか？

ヒアリングから、話していることを箇条書きにメモしておく。

では、ちょっと引き出していってみますね。

テーマ（聞きたいこと）に必要な情報を教えてください→YES（聞いていいという許可をもらう）

何歳からテーマ（聞きたいこと）をやり始めたのか教えてください→YES（聞いていいという許可をもらう）

今、おいくつですか？クライアントさんに聞く→〇〇歳です（クライアントさんに答えてもらう）

共鳴反応でとっていきます

〇〇才から 50 才、50 才から 40 才、40 才から 30 才、30 才から 20 才、20 才から 10 才、10 才から 5 才、5 才から 0 才→OFF（おちた）年齢を質問形で「△△才でいいですか？」 →YES で最終確認

誰が関係しているか教えてください→YES（聞いていいという許可をもらう）

共鳴反応で聞いていきます 共鳴反応と質問反応で特定する

家族、友人、職場の人、付き合ってた人、同級生、近所の人、親戚、自分自身→落ちたものを「〇〇ですか？」と質問反応で最終確認する

△△才の時、××（関係している人）さんはどんなイメージですか？

△△才の時、どんな自分でしたか？ など質問しながら原因★を探っていく。

★といったことが原因で、△△才の頃からテーマ（聞きたいこと）をお持ちだといったことが引き出されましたが、いかがですか？ 相手の感想や気づきを聞く

では、最後にエネルギーを〇〇さんに返していきますね。

返し終わったら

反転チェックしていきます。「私は〇〇（自分の名前）です」→定位置でとまればOK

こちらで今回（今日）の年齢遡行セッションは終わりになります。何か聞いておきたいことや質問などはありますか？ありがとうございました。

〈④体のスキャンと滞りをとる方法〉

〇〇さん、今から遠隔で見させてもらいますね。ちょっと準備するので深呼吸するなどリラックスしてお待ちください。

自分のところから光の玉をあげて行って、光の輪を通して、〇〇さんの顔、胸のところ
に光の玉を入れて、また自分に戻して行ってます。自分に戻ってきました。

代理テストと正常に筋反射が取れるか確認する。

〇〇さんの情報をとらせてもらってもいいですか？→とまって YES だと代理テストが
完了できている状態。

【定位置確認】定位置確認していきます。定位置を教えてください。→とまったとこ
ろが定位置。

【水分チェック】水分チェックしていきます。→髪の毛さわって、とまって YES で水
分十分、下がって NO なら水を飲んで再度髪の毛触ってチェックして YES になるのを確
認するまで行う。

【反転チェック】反転チェックしていきます。 YES→とまる&NO→さがるで、OK

はあ〜い、お待たせしました。準備が整いました。今から〇〇さんの体をスキャンして
滞っているところをスムーズにしていきますね。

画面上になるだけ上半身がうつるように、もし可能なら全身がうつるように、調整して
もらってもいいですか？

いい感じですよ。ありがとうございます。今からスキャンしていきますが、どこか気にな
っている場所がありますか？ 気になる場所があれば事前に聞いておく

わかりました。その部分も一緒にみていきますね。

体の滞りをチェックしていきます と宣言する

【共鳴反応宣言】共鳴反応でとっていきます

目（アイスキャン）で頭から見ながら反応をとって移動していく。

反応がある（OFF・おちる）部分をメモするか、場所にマルなどの印をつけておく。

〇〇周辺が滞りがあると反応しましたので、これから滞りをとってスムーズにしてい
きますね。

椅子に座っていただいて大丈夫ですよ。

体の滞りをとるのに最適な方法を教えてください →とまって YES (聞いていいという許可をもらう)

【共鳴反応宣言】共鳴反応でとっていきます

「本人が行う」「遠隔で行う」「本人と遠隔のミックス」 →おちて反応あり

【質問最終確認】反応した項目を「体の滞りをとるのに最適な方法は〇〇でいいですか？」と聞き、最終確認する →とまって YES

=====

★「本人が行う」と反応した場合

滞りをとってスムーズにするために、これから〇〇さんがやったら良いことを反応でとっていきますね。

本人が行うのに最適な方法を教えてください →とまって YES (聞いていいという許可をもらう)

【共鳴反応宣言】共鳴反応でとっていきます

「部屋の換気」「水を意図して飲む」「低音の音を聞く」「手を当てる」「呼吸を意識する」「クスリ絵」「その他」 →おちて反応あり

【質問最終確認】反応した項目を「本人が行う最適な方法は〇〇でいいですか？」と聞き、最終確認する →とまって YES

「部屋の換気」の場合：部屋を換気してもらう。

「水を意図して飲む」の場合：水を「体の循環がスムーズになります」と意図して飲んでもらう。

「低音の音を聞く」の場合：低音の振動で体に入り込みやすい 136.1HZ の音を聞いてもらう。

https://www.youtube.com/watch?v=kar7_NFzTjE

「手を当てる」の場合：滞りの場所に手をおいてもらう。(39回手をこすってから、指の間をなるべくあけない状態で)

「呼吸を意識する」の場合：手をおいている場所に呼吸で意識を向けてもらう。(吸った息を手を置いてる所に意識して持っていき、吐くときにその場所が緩む、循環するイメージで)

「クスリ絵」の場合：クスリ絵を見たり、後で滞りのある箇所につけてもらう。

★「遠隔で行う」と反応した場合

滞りをとってスムーズにするために、これから私が遠隔で行えることを反応でとっていきますね。

遠隔で行うのに最適な方法を教えてください →とまって YES（聞いていいという許可をもらう）

【共鳴反応宣言】共鳴反応でとっていきます

「意図して水を飲む」「手を当てる」「呼吸を意識する」「クスリ絵」「その他」

持っていれば「チャクラ音叉」「ボディ音叉」 →おちて反応あり

【質問最終確認】反応した項目を「遠隔で行う最適な方法は〇〇でいいですか？」と聞き、最終確認する →とまって YES

「意図して水を飲む」の場合：水を「体の循環がスムーズになります」と自分が意図して飲む。

「手を当てる」の場合：滞りがあると反応した場所（自分の体）に手をおく。（39回手をこすってから、指の間をなるべくあけない状態で）

「呼吸を意識する」の場合：手をおいている場所に呼吸で意識を向ける。（吸った息を手を置いてる所に意識して持っていく、吐くときにその場所が緩む、循環するイメージで）

「クスリ絵」の場合：自分がクスリ絵を見る。

「チャクラ音叉」の場合：必要な音叉を引き出し鳴らす。

「ボディ音叉」の場合：ボディ音叉を滞りがあると反応した場所（自分の体）に当てる。

★「本人と遠隔のミックス」と反応した場合

滞りをとってスムーズにするために、これから私も遠隔でさせていただきますが、〇〇さんも一緒に行えることを反応でとっていきますね。

ミックスで行うのに最適な方法を教えてください →とまって YES（聞いていいという許可をもらう）

【共鳴反応宣言】共鳴反応でとっていきます

「部屋の換気」「水を意図して飲む」「手を当てる」「呼吸を意識する」「クスリ絵」「低音の音を聞く」「その他」

持っていれば「チャクラ音叉」「ボディ音叉」→おちて反応あり

【質問最終確認】反応した項目を「ミックスで行う最適な方法は〇〇でいいですか？」と聞き、最終確認する →とまってYES

「部屋の換気」の場合：両方とも部屋を換気する。

「水を意図して飲む」の場合：両方とも水を「体の循環がスムーズになります」と意図して飲む。

「手を当てる」の場合：滞りのあると反応した場所（両方とも体）に手をおく。（39回手をこすってから、指の間をなるべくあけない状態で）

「呼吸を意識する」の場合：両方とも手をおいている場所に呼吸で意識を向ける。（吸った息を手を置いている所に意識して持っていく、吐くときにその場所が緩む、循環するイメージで）

「クスリ絵」の場合：両方ともクスリ絵を見る

「低音の音を聞く」の場合：低音の振動で体に入り込みやすい136.1HZの音を聞いてもらう。https://www.youtube.com/watch?v=kar7_NFzTjE

「チャクラ音叉」の場合：必要な音叉（持っていれば両方とも）を引き出し鳴らす。

「ボディ音叉」の場合：ボディ音叉を滞りがあると反応した場所（持っていれば両方とも）に当てる。

=====

先ほど滞りがあった場所の滞りが取れているかチェックしてみますね。

また椅子から立ち上がって、画面上になるだけ上半身がうつるように、もし可能なら全身がうつるように、調整してもらってもいいですか？

いい感じですよ。ありがとうございます。今から又スキャンしていって見ますね。

体の滞りをチェックしていきます と宣言する

【共鳴反応宣言】共鳴反応でとっていきます

目（アイスキャン）で頭からゆっくり見ながら反応をとって移動して、反応がなくなっている（ONで・定位置のまま）のを確認する。（もし、まだ反応がある（OFF・おちる）部分があれば、もう少し引き出されたことを行ってもいい。）

椅子に座っていただいて大丈夫ですよ。

滞りがなくなって循環がよくなっています。体感としてどうですか？体感や感想を聞く。

ご自身でも今日引き出されたことを行うことで、体の滞りがとれて、より元気に、そしてご自身の能力を最大限に出すことを可能にしてパフォーマンスの質と量が上がってくると思いますので、ぜひご活用ください。

では、最後にエネルギーを〇〇さんに返していきますね。

返し終わったら

反転チェックしていきます。「私は〇〇（自分の名前）です」→定位置でとまればOK

こちらで、体をスキャンして滞りをとるセッションは終わりになります。何か聞いておきたいことや質問などはありませんか？

ありがとうございました。